

毎週日曜発行 2019 7/14

こども新聞 週刊がほピョンプリンス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

きょうの紙面

- 2 イマ★どき
- 3 3分チャレンジ
- 4・5 いいね 小学校
- 6 英語
- 7 かほくワークシート
- 8 投稿特集



おいしいん坊のかほピョンは果物も大好き。夏休みに楽しめる果物狩りについて調べてきたよ。

◇ お隣山形県の寒河江市は、サクラランボの産地として有名です。山に囲

夏休みオススメ 体験型観光

② 果物狩り 寒河江

7月中旬からはブルーベリー狩りの季節。40年以上前からブルーベリーを育てている「工藤農園」で楽しむことができます。20アという広い園内で栽培されている6種類のブルーベリーは、甘



まれた盆地で寒暖の差が激しく、梅雨の時期でも雨が少ないことから、おいしい果物がたくさん取れます。



小さい子どもでも楽しめるブルーベリー狩り

問い合わせ先 JAさがえ西村山周年観光農業案内所0237(86)1811

味が強いもの、酸味が強いもの…といろいろ。低いところに実をつけるので、小さな子どもでも摘み取ることができます。健康効果も期待できます。ブルーベリーに含まれるアントシアニンが目に良いとされ、サプリメントもありです。毛細血管の保護や血液の循環を向上させたり、角膜に含まれるコラーゲンを安定させたりするからなのだとか。パソコンやスマートフォンで目を使う人

におすすめ。食物繊維やビタミンCも豊富です。工藤農園でのブルーベリー狩りは、7月中旬から8月下旬まで。1時間食べ放題でおみやげ1パック付き(小学生以上1000円、幼児食べ放題のみ600円)です。食べ比べができるので、自分の好みの品種を見つけるのもいいですね。

寒河江では8月上旬



夏から秋にかけては寒河江だけでなく、山形県内各地や福島県などでもいろいろな果物狩りが楽しめるんだ。かほピョン、よだれが出てきたよ。

からはモモ狩り、8月下旬からブドウ狩りができます。いずれも市内にある道の駅「チェリーランドさがえ」の中にある「JAさがえ西村山周年観光農業案内所」で受け付けています。インターネット予約もできます。この夏、果物狩りに出かけてみてはいかがですか。



8月にはモモ狩りも楽しめるよ

今週の注目ニュース

◇15日(月) 全国かぶと虫相撲大会(山形県中山町)
土俵に見立てた木の枝で、カブトムシをたたかわせるイベントだよ。小学生以下の子どもたち約400人が、勝ち抜き戦で横綱を目指すんだ。

◇17日(水) 祇園祭の山鉾巡行(京都市)
1カ月にわたる祇園祭の前半のクライマックスが、前祭の山鉾巡行だよ。山鉾は美しい刺しゅうや外国の織物で飾られているため「動く美術館」とも呼ばれるよ。24日には後祭の巡行があるんだ。